

意見発表

谷口委員

公明党県議団として、意見発表を行います。

まず I C T 推進指針について申し上げます。

指針の策定、また、実行に当たっては、児童・生徒や教員が安心して利用できるセキュリティ対策を、教育委員会として提供することや、教員に対するセキュリティの啓発研修もしっかりと継続的に行うよう要望いたします。また、教員が U S B などを持ち帰らずに安全に業務ができるよう、クラウド上で仕事ができるような仕組みを検討することを要望いたします。

次に、特別支援学校情報教育推進費について申し上げます。

3 年間で実質一人 1 台のタブレット端末等の情報機器を整備する計画ではありますが、障害のある子供たちに対し、タブレット端末等を活用した授業を行うことは、本委員会の審議でも明らかになったとおり、子供たちの可能性を引き出す大変有効な手段であると考えております。

一方、整備する以上は、その効果の検証も大事であります。現場の方々の負担にも配慮をしながら、今後もその活用方法の模索や活用事例を積み重ね、検証の結果も踏まえて、卒業後の自立と社会参加につながるよう、また神奈川発の取組として全国に発信できるよう要望いたします。

最後に、夜間中学について申し上げます。

夜間中学は、義務教育未修了者の方たちにとって、教科の学習とともに仲間とともに学ぶなど、社会の中で生きていく力を育む重要な学びの場であります。国においては、昨年、子供の貧困対策に関する大綱が閣議決定され、また不登校対策において、夜間中学が取り上げられるなどの動きがあります。今後もこうした国の動向を注視しながら、市町村教育委員会との連携を図り、夜間中学での学びを希望されている方がどの程度おられるのか、実態を把握するとともに、日本語教育担当教員の加配、また横浜市、川崎市以外の自治体にも、夜間中学が設置されるよう、取組を要望いたします。

以上、意見、要望を申し上げ、当委員会に付託された諸議案に賛成し、意見発表といたします。